

タウンミーティング 聴きたい、話したい まちのこと

日 時 平成28年11月6日（日）午後7時～8時30分

場 所 江川分館（鶴ヶ舞一丁目町会）

参加者 50人



主な意見等

参加者 市の財政状況の説明では、平成19年度経常経費97.8%で平成26年度89.0%と改善してきたということですが、残り10%は経常利益と考えてよろしいのですか。単純に民間の会計で考えると、経常収支で利益が出ればよかったということになりますが、市の経常収支比率は極端に言えば100%でもいいのではないかと考えています。

市長 経常収支比率はあくまでも固定的に支出する割合を表しているので、単純に100万円の収入で87万円を支出し、あまりの13万円が利益ということではありません。まず、ふじみ野市に入る市税は150億円程度なのですが、今年度の支出見込みが370億円程度の予算を組んでいます。これだけでは収支が合いません。

市には収入としては地方交付税や臨時財政対策債があります。地方交付税は、災害があればそのための費用が交付税として国から交付されます。先日の9月議会で平成27年度決算の審議をしましたが、単年度の収支としては貯金をすることができました。ただし、借り入れもしております。特にふじみ野市では合併特例債という有利な借金を活用して、みなさんからお預かりしている税金をできるだけ有効に使っていこうと考えています。経常収支比率の話は、環境センター建設などの大型事業の影響で多少高くなっていますが、全体的には財政状況がよくなっているということを説明させていただきました。

財政状況の話がでましたのでここで説明させていただきたいのですが、これまで改革をして経常収支が減ってきました。職員の人件費についても経常的に支出していますが、合併当時 800 人以上いた職員は現在では 600 人程度で、1 年間に 15 億円程度の人件費を減らしてきています。合併しなければ、両市町でそれだけの経費が掛かり続けていたこととなります。商店でいえば、売上げが同じなら従業員を少なくしていけば利益がそれだけ出るということですが、それをどこまで頑張れるのかということとなります。いままで 3 人でやっていたものを 2 人とするなどの努力を職員も積み重ねてこういった効果を出しています。

地方の財政状況は厳しいといわれている中ですが、ふじみ野市は比較的いい方向に動いていることは事実であります。いいご質問をいただきありがとうございます。

参加者 介護支援ボランティアとして登録しています。経験を積んでいる方も多くいますが、制度の変更があると伺いました。そうすると今年 1 年限りということになり、もったいないと思います。その後のことは市の方ではどのように考えているのでしょうか。

市長 おそらく名称が変わるということではないかと思います。要支援 1 と 2 の方に対する総合支援制度が来年から始まります。市民の皆さんにご協力いただかないと成り立たない制度となっています。介護保険料も若干ずつ増えていますが、近隣の中では基準額は安い方になっています。ただ、40 歳以上になると若い人たちの給料からかなりの額が介護保険料として天引きされてしまいます。これから人口が減少してくると少ない人数で大勢の高齢者を支えることになり、制度を維持していくことは大変なこととなります。今回は国の方で制度を変えずに比較的軽い支援については市町村がやるように変えました。かつては介護保険という制度がありませんでしたが、いま国では介護を在宅にシフトしていき、地域包括ケアシステムとして、介護保険も活用し、地域で介護をしていく、ということです。地域包括ケアシステムということで地域がどれだけ力を出していかれるかが重要になってきます。ご質問いただいた方は、介護保険ボランティアに登録していただいております、非常に素晴らしいことだと思います。この場で端的に答えられず申し訳ないのですが、担当

に話をしておきます。

参加者 東上線は人身事故が多く再開するまで時間がかかります。ホームドアを設置してもらいたいのですが、大きな駅しか設置していません。上福岡駅は暗く飛び込んでしまいそうな雰囲気があるのかなと思います。東上沿線の市長の連名で申し入れ出来ないでしょうか。

市長 私もまったくおっしゃるとおりだと思います。東武鉄道への要望活動は定期的に行っており、ホームドアの設置も要望しています。大きな駅ということをおっしゃっていましたが、東武からはホームドアの設置には、ホームの幅がまず必要と言われていました。ホームドアの設置で逆にホームが狭くなり混雑時に危険になってしまうということです。そうは言っても、ホームドアも改良が進んでいるのでなんとかしていきたいと思います。

上福岡駅周辺では踏切での事故が心配されますが、遮断機についても、電車が増えているので開き切る前に警報が鳴るような状況で、遮断機に引っかかってしまうようなこともあるかと思います。ホームドア、遮断機についても工夫ができるように要望していきます。

参加者 町会の会員が増えず逆に減ってしまっています。どうしても町会に入らなければいけないということはないのですが、新しく越してきた方に町会にお誘いする書類、パンフレットなどないのでしょうか。新しく入ってきた方のところに回った時に、「町会に入っても何のメリットもないので入りません」と言われショックを受けたことがあります。どうしたら私たちの活動でメリットを感じてもらえるか考えています。町会活動をされている方全員の悩みでもあると思います。

市長 いま現在は加入案内書があるのですが、これに手を加えて配っていくことで準備をしています。町会・自治組織への加入について、かつては「任意です」と言っていましたが、ここ2～3年は「出来るだけ入ってください」というようにしています。かつてタウンミーティングで町会に入っている人と入っていない人に区別は出来ないでしょうかと言われたことがあります。市役所としては、これはできません。役員が回ってきたら困るなどか集金したくないなど

いう若い方もいらっしゃいます。災害があった時のことを考えてもらえば入っていた方がいいことは分かっていたと思いますが、なかなかご理解いただけないようです。

新しい加入促進のパンフレットも作成しています。来た方に町会の方が渡していただければ新しく来られた方も入りやすいかと思えます。加入率を増やしたいと思っていますのでよろしくお願いいたします。

参加者 若い方は声をかけて加入を勧めていきますが、年を取った方が役員や集金がまわってくると引き受けきれないということで辞められる方がいます。そういった方については市としてはどう考えていますか。

市長 市内でもそういった状況が進んでいます。役員などが回ってきたときに引き受けきれずに迷惑をかけてしまうので町会でのお付き合いはもうできないとお辞めになるようです。それに対し市としてどういったことができるかという、どうするということはいえません。けれど、よその自治会ではそれがかなり進んでしまい、組を作った中で、ご高齢で役員等ができない方に順番がまわってきても組の中でだれかできる人が引き受ける、というところもあります。これについては工夫していくしかないと思います。

先日、高齢福祉課の課長と話をしていたら、自分の名前と住所は分かるがそこへ帰る道が分からないという方がいてその対応をしたとのことでした。その前の週は赤羽警察署から電話があり、やはり迎えに行ったとのことでした。こういったことが多くなっているようです。確かに、わたしが子どもの頃は街中どこへ行っても子どもがいました。ということは、十数年後は町中にこういったご高齢の方が……。この先は言いませんが、そういったときに近所付き合いをしていけば、まわりがその方に声をかけることができます。このようなことは現実として起こる可能性があると思いますが、そういう時にみんなで守れるようなまちづくりができればいいなと思います。これからは役所でどんな体制をとったとしても、例えば、靴にIDを貼りすぐにどこの誰かわかるようにする事業を実施するなど工夫していますが、対応は難しいです。

町会に迷惑がかかるからとやめられていく方がいますが、工夫をしてみんなで守っていけるようになればいいなと思っています。

参加者 立派な市庁舎が出来ましたが、役場としての機能を果たしてくれません。どうしても本庁舎の方に行かなければいけないことが多くなりました。インターネットの時代ですので、簡単なことでしたら大井総合支所でもできるようにしてもらいたいのですけれどもいかがでしょう。

コンサートなども勤労福祉センターでやっていますが、大井の方にも中央公民館などいい施設があります。

あと市内循環バスを利用したことがありません。バス停までだいぶ歩くので鶴ヶ舞1丁目町会では使うことがありません。

市長 以前はそういった声も多く聞かれましたが、タウンミーティングでもこのところは聞かなくなりました。総合支所でできることが少なくなったとのことですが、支所から本庁にってもらう件数も、今ではほとんどなくなりました。合併当初はそういったことが多かったのですが、わたしが市長になってまずそれを変えさせました。本庁に行かなければならないことが残っていたときは、本庁と支所の往復バスを走らせていたのですが使う人が少なくなり、これだけ使う人がいないならとやめてしまいました。ただ、これでは足がなくなり「どうしても本庁でなければできない」ということもまれにありますので、タクシーチケットを準備していますが使った人は一人もいません。それだけ本庁舎に行かなければならないことはなくなっています。

コンサートについても、ほぼ開催は交互にしていますので、本庁舎の方でばかりやっているということはないと思います。たまたま行きたい講演が勤労福祉センターの方だったのではないかなと思います。コンサートについていえば、例えば10周年のイルカのコンサートは大井中央公民館でやっています。

みなさんが使われるとき、大井中央公民館は無料ですが、勤労福祉センターでは何万円も使用料がかかってしまいます。大井中央公民館も利用料金は決まっていますが、公民館ですので減免団体として登録していると料金かからなくなっています。しかし、使用すれば照明や空調などお金はどうしてもかかってきます。結局は、使用していない人の税金を投入してそれを賄っているということになります。減免の制度を見直していく必要があると思います。ただし、

使いづらくなならないように少しずつの負担をしてもらえればと思っています。総会などの集まりで出席人数は少ないのに無料だからとホールを使い照明を煌々とつけていることもありますので、それはどこか違うと思います。

市内循環バスについては、比較的駅から遠いところ、大きな道路で運行しています。お出かけサポートタクシーが活用できますので、お友達と利用するなどすれば負担も少なくなります。

参加者 お出かけサポートタクシーでは、途中でお友達の家によって乗りあっていくということはだめだと伺いました。

市長 サポートタクシーは普通のタクシーとは違うものです。陸運局からの許可をもらって運行しており、共通乗降所として乗り降りが決まっている場所を決めなければいけないので、4月から実証運行をしています。使いやすいよう改善をされていて、ワゴンは200円の有料としましたが乗り継ぎ券をつくりました。これで儲けようなどとは思っていませんので、みんなで少しずつ負担していこうよということで見直しを行っています。

参加者 エコパのバスは現在1日1回しか出ていません。これを増やしてもらいたいので役所の窓口に行ったのですが、「駄目です」と言われたらしいです。2回にできない理由があるのですか。

市長 ご要望として承ります。エコパのバスについてもお金が掛ってやっていることですので、少しでも多くの方に利用してもらおうということでやっています。調べて対応出来るようであれば対応していきたいのですが、検討させていただきます。

参加者 今日は市長を招いてタウンミーティングを開催していますが、町会としては何も変わりません。何か一つ変化をつけていただきたい、町会から明るくしてもらいたいということで街灯のLED化を図っていただきたいと思います。

市長 私もまちをLED化したいと考えています。LEDの器具は比較的

高価ですがだんだん安くなってきています。市内全域をいっぺんに交換するととてつもない金額になります。やり方を研究していて、リースとして扱っているところもあるようですが、公道部分と私道での違いなどまだ課題があります。

鶴ヶ舞一丁目町会からそういった意見が出たということで、私の政策の実行にあたり、背中を後押しがされたということで早めていきたいと思います。

参加者 年配の方が三芳野病院に行っていますが、お出かけサポートタクシーは市外に行ってくれません。大井高校前で降りてそこから車イスを押ししていくということになります。何とかありませんか。

市長 それについて検討しているのですが、お出かけサポートタクシーのお金を出しているのは、結局は市民のみなさんが出しています。市内循環バスは市外に行きませんし、バスを補完する意味で作っている制度です。

今は実証運行中で、お出かけサポートとしてどれだけの台数を確保すればいいか分かりません。市内までの運賃は半額を出して、そのまま乗っていけるようにできればいいのですが、すぐにそういうことはできません。いままで行政がやっていないので、新たな制度として今つくっている段階です。

参加者 病院なら病院専用のバスがあるのではないのでしょうか。

市長 それは分かりませんが、バスを出している病院もあります。市外の病院でも、市内に病院のバス乗降所があれば、そこまで行けるようにすることはできます。そういうように知恵を絞って使うお金の効用を高めていきたいと思います。

協働のまちづくりというのは、市長の私が言うと市の財政が厳しいからみなさんにやってくださいとお願いしているように聞こえますが、逆にみなさんの側から市役所にそんなことにお金を使うのをやめて、こういったことに使ってください、というような声が上がってくる街になればいいと思います。

(タウンミーティング後、当日に追加で出された意見)

参加者 図書館を使うのですが、併設されている喫茶店で話をしていると声を小さくするよう注意されることがあります。仕切りを付けるなどして少し話ができるようにしてもらいたいです。

参加者 住居表示について、鶴ヶ舞、南台、丸山などは入り組んでいます。合併して10年もたつただからもう改めてもいいのではないのでしょうか。学校区についても近くにある学校に行けないなどありますので、個別に希望者は行けるということではなく、区域を見直して変更した方がいいと思います。